

山口県 本社移転に関する動向調査（2023 年）

2023 年、4 社の転出超過

転出超過は 4 年ぶり、直近 10 年間では 9 社の転出超過

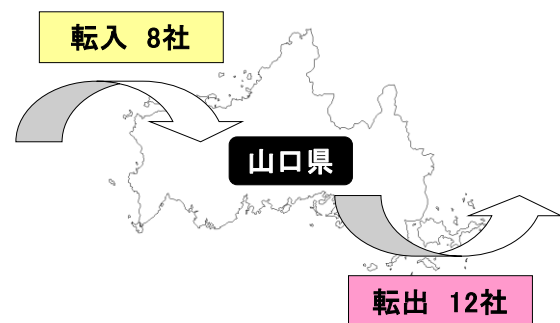
はじめに

コロナ禍を大きな契機として、企業ではテレワーク、Web 会議など多様な働き方の導入が多く、業界が進んだほか、大都市圏をはじめとしてオフィスのあり方、本社機能の地方移転について再考・実践する動きが強まった。2014 年 9 月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」を受けて、東京一極集中の是正と地方創生の取り組みが強化されるなか、本社機能の移転に伴う減税措置、補助金などの助成制度が拡充されている。コロナ禍からの回復が進んだ 2023 年において、企業の本社機能の移転状況はどうだったのだろうか。

帝国データバンク山口支店では自社データベース・企業概要ファイル「COSMOS2」（147 万社収録）をもとに、2023 年および 2014 年～2023 年の 10 年間で本店所在地の「山口県への転入が判明した企業」や「山口県からの転出が判明した企業」を抽出し、移転年別、業種別、年商規模別、転入企業の移転元、転出企業の移転先などの分析を行った。

※本社とは、実質的な本社機能のある事業所を指し、商業登記上の本店所在地とは異なるケースがある

■山口県の転入・転出社数(2023 年)



調査結果（要旨）

- 2023 年に山口県への転入企業 8 社、山口県からの転出企業 12 社、4 年ぶりの転出超過
 - 山口県へ転入した企業の移転元、『広島県』『福岡県』（各 2 社・構成比各 25.0%）が最多
 - 山口県から転出した企業の移転先、『東京都』（5 社・41.7%）が最多
 - 業種別、転入は『製造業』が最多、転出は『サービス業』が最も多く
 - 年商規模別、転入は『1 億円未満』『1 億円～10 億円未満』が最多、転出は『1 億円未満』が最も多く
- 2014 年～2023 年の 10 年間で 9 社の転出超過
 - 「山口県へ転入した企業」は 104 社、「山口県から転出した企業」は 113 社
 - 移転年別、「山口県へ転入した企業」では 2021 年の 15 社が最多。2014 年、2015 年の各 7 社が最少。「山口県から転出した企業」では 2014 年と 2019 年の各 15 社が最多。2022 年の 7 社が最少

1. 2023 年は転入 8 社、転出 12 社

○転入企業の移転元・転出企業の移転先（都道府県）

2023 年に県外から山口県へ転入した企業は 8 社あった。
『広島県』『福岡県』が各 2 社（構成比各 25.0%）で最も多く、
『佐賀県』『大阪府』『愛知県』『東京都』が各 1 社（各 12.5%）
で続いた。

一方、2023 年に山口県から県外へ転出した企業は 12 社あ
った。『東京都』が 5 社（41.7%）で最も多く、『福岡県』が
3 社（25.0%）、『福井県』が 2 社（16.7%）、『広島県』『佐賀
県』が各 1 社（各 8.3%）で続いた。

○業種別

2023 年に県外から山口県へ転入した企業 8 社について、業
種別でみると、『製造業』が 3 社（構成比 37.5%）で最も多
く、『サービス業』が 2 社（25.0%）、『建設業』『卸売業』『小
売業』が各 1 社（各 12.5%）で続いた。『運輸・通信業』『不
動産業』『その他』はなかった。

一方、2023 年に山口県から県外へ転出した企業 12 社につ
いてみると、『サービス業』が 3 社（25.0%）で最も多く、『建
設業』『製造業』『卸売業』が各 2 社（各 16.7%）、『運輸・通
信業』『不動産業』『その他』が各 1 社（各 8.3%）で続いた。
『小売業』はなかった。

○年商規模別

2023 年に県外から山口県へ転入した企業 8 社について、年
商規模別でみると、『1 億円未満』『1 億円～10 億円未満』が
各 3 社（構成比各 37.5%）で最も多く、『10 億円～100 億円
未満』が 2 社（25.0%）で続いた。『100 億円以上』はなかつ
た。

一方、2023 年に山口県から県外へ転出した企業 12 社につ
いてみると、『1 億円未満』が 8 社（66.7%）で最も多く、『1
億円～10 億円未満』が 3 社（25.0%）、『10 億円～100 億円未
満』が 1 社（8.3%）で続いた。『100 億円以上』はなかった。

2. 2014 年～2023 年の 10 年間、9 社の転出超過（転入 104 社・転出 113 社）

■山口県へ転入した企業の移転元

	都道府県	社数	構成比
1	広島県	2	25.0%
	福岡県	2	25.0%
3	佐賀県	1	12.5%
	大阪府	1	12.5%
	愛知県	1	12.5%
	東京都	1	12.5%
	合計	8	100.0%

■山口県から転出した企業の移転先

	都道府県	社数	構成比
1	東京都	5	41.7%
2	福岡県	3	25.0%
3	福井県	2	16.7%
4	広島県	1	8.3%
	佐賀県	1	8.3%
	合計	12	100.0%

■転入企業

業種	社数	構成比
建設業	1	12.5%
製造業	3	37.5%
卸売業	1	12.5%
小売業	1	12.5%
運輸・通信業	0	0.0%
サービス業	2	25.0%
不動産業	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	8	100.0%

■転出企業

業種	社数	構成比
建設業	2	16.7%
製造業	2	16.7%
卸売業	2	16.7%
小売業	0	0.0%
運輸・通信業	1	8.3%
サービス業	3	25.0%
不動産業	1	8.3%
その他	1	8.3%
合計	12	100.0%

■転入企業

年商規模	社数	構成比
1億円未満	3	37.5%
1億円～10億円未満	3	37.5%
10億円～100億円未満	2	25.0%
100億円以上	0	0.0%
合計	8	100.0%

■転出企業

年商規模	社数	構成比
1億円未満	8	66.7%
1億円～10億円未満	3	25.0%
10億円～100億円未満	1	8.3%
100億円以上	0	0.0%
合計	12	100.0%

※売上高「1億円未満」には未詳分を含む

○県外から山口県へ転入した企業数

2014 年～2023 年の 10 年間で、県外から山口県へ転入した企業は 104 社だった。年別でみると、山口県へ転入した企業が最も多かったのは、2021 年の 15 社。一方、最も少なかったのは 2014 年、2015 年の各 7 社だった。

○山口県から県外へ転出した企業数

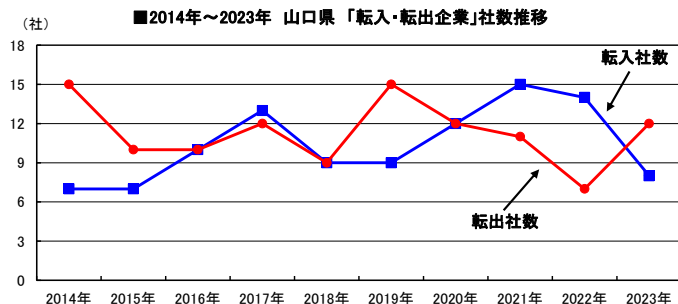
2014 年～2023 年の 10 年間で、山口県から県外へ転出した企業は 113 社だった。年別でみると、山口県から転出した企業が最も多かったのは、2014 年、2019 年の各 15 社。一方、最も少なかったのは 2022 年の 7 社だった。

○転入・転出の比較

2014 年～2023 年の 10 年間をみると、転入した企業が 104 社に対し、転出した企業は 113 社にのぼり、転出社数が転入社数を上回る「転出超過」が 9 社となった。2014 年、2015 年、2019 年、2023 年の 4 年間で転出超過となった。

■転入・転出社数の推移

判明年	転入社数	転出社数	転入－転出
2014年	7	15	▲ 8
2015年	7	10	▲ 3
2016年	10	10	0
2017年	13	12	1
2018年	9	9	0
2019年	9	15	▲ 6
2020年	12	12	0
2021年	15	11	4
2022年	14	7	7
2023年	8	12	▲ 4
合計	104	113	▲ 9



まとめ

2023 年はコロナ禍からポストコロナへ移行し、幅広い経済活動の回復が本格化したなか、山口県では転入企業が 8 社だったのに対し、転出企業は 12 社となり、4 社の転出超過となった。2014 年～2023 年の 10 年間でみると、転出が転入を上回る年が多く、9 社の転出超過となった。生産年齢人口の減少による人手不足が課題となるなか、テレワーク、Web 会議など柔軟な働き方、DX の導入などを通じて有能な人材を維持・確保し、事業体制を強化する動きは今後さらに強まっていくことが予想される。

【問い合わせ先】 株式会社帝国データバンク 山口支店 担当：佐藤

TEL：083-974-5550 FAX：083-974-5551

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
 当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。
 著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。